

参院選野党統一候補議長が必要性を訴え

県平和運動センターと富山地区の同センターの新年旗開きが十二日、富山市下新町の自治労とやま会館で開かれ、山崎彰議長は六十人の出席者を前に、夏の参院選では富山選挙区に野党統一候補を立てて戦う必要性を訴えた。

山崎議長は安全保障関連法の施行を「なんとしても阻止をしないと」と呼びかけ、「参院選までに運動を盛り上げ、野党統一候補で戦争法を廃止したい」とあいさつ。十一月に同市内で



安全保障関連法の施行阻止を呼びかける山崎議長(左)と富山市下新町の自治労とやま会館で

開かれる全国規模の護憲大会への抱負も話した。

来賓の社民党県連代表代行の菅沢裕明県議は「世論は戦争法、原発、消費税に

安保法廃止と参院選統一候補擁立へ結束

会館で開かれ、約60人が安全保障関連法の廃止と参院選統一候補の擁立に向けて結束を固めた。

山崎彰県平和運動センター議長が「参院選まで運動を盛り上げ、統一候補で



戦争法を廃止したい」とあいさつ。土肥克彦連合富

対し、不安を持っている。世論を形にするには、ばらばらの野党の力ではなく、統一候補での戦いが正しい形」と強調した。



♪バラが咲いた 真っ赤字なバラマキが〜 高齢者臨時給付金

山事務局長、菅沢裕明社民党県連代表代行、飛世悦雄同党県2区支部連合代表が祝辞を述べ、石黒博全労済県本部長の発声で乾杯した。

11月に護憲大会

旗開き前の五役・幹事合同会議では、11月に富山市内で全国の護憲団体が集まる護憲大会を開くことなど今年の活動を確認した。

安保法廃止へ結束

県平和運動センター旗開きが12日、富山市の自治労とやま会館で行われ、安全保障関連法廃止や夏の参院選勝利に向けて約60人が結束を固めた。

山崎彰議長は「参院選まで運動を盛り上げ、何としても戦争法(安保法)を廃止したい」とあいさつ。11月に富山市内で、全国から約3500人が集まる護憲大会が開催されることも明らかにした。県内開催は1996年以来20年ぶりとなる。

土肥克彦連合富山事務局長、菅沢裕明社民党県連代表代行、飛世悦雄魚津市議が祝辞を述べ、石黒博全労済県本部長の発声で乾杯した。

16(土) 躍進の集い  
札幌2F

18(月) 志賀原発訴訟原告団会議  
金沢・北尾事務所

19(火) 戦争法廃止・アベ政治を許さない  
街宣行動 (12:10・12:40) 富山マツエ前